

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
岡本駅周辺地区

平成27年3月

栃木県宇都宮市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	地区人口	人	1,393	1,448	1,095	確定	×	あり	1,032	H26年4月	×	<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	確定値は未達成となったが、土地区画整理事業で、建物移転を推進したことにより、街区工事の進捗率が上がり、住環境の整備が進められている。
指標2	消防困難地域の解消	ha	16.80	9.40	9.40	確定	○	あり	9.40	H26年3月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	土地区画整理事業の進捗により、駅前道路等の主要道路を中心に道路整備が進んだことで消防困難地域が解消された。
指標3	水害の防止(溢水)	回/年	10	6	0	確定	○	あり				<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	土地区画整理事業の進捗により、暫定の調整池が整備され、排水状況が改善し、溢水被害の抑制が図られた。
						確定		あり				<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
						見込み		なし				<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	旧耐震基準建物の減少	戸	564	/	403	確定	/	/	353	H26年3月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	土地区画整理事業の中で、建物の再築が行われ、災害に強いまちづくりが構築されている。
その他の数値指標2			/	/	/	確定	/	/	/	/	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3			/	/	/	見込み	/	/	/	/	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	暮らしやすい道路環境の整備	・岡本駅西土地区画整理事業	・狭隘道路や行き止まり道路の解消が 進み 、暮らしやすい道路の整備が推進されている。	今後も、土地区画整理事業により、狭隘道路等の解消を進めることで、消防困難地域を解消するとともに、歩行者や車が安全に通行できる道路を整備する。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	土地区画整理事業の早期完了	・岡本駅西土地区画整理事業	・地権者交渉の進捗により、建物移転が進み道路などの公共施設整備が進んでいる。	土地区画整理事業を推進することにより、早期に安全、安心な住環境の形成を行い地区人口を増加させていく。
	消防困難地域の解消	・岡本駅西土地区画整理事業	・狭隘道路等の解消が進み目標とした消防困難地域を解消しつつある。	今後も、道路を計画的・効果的に整備し、残された消防困難地域を解消する。
	公園の整備	・岡本駅西土地区画整理事業	・土地区画整理事業に合わせた公園用地の確保を進めている。	土地区画整理事業を進捗させることで公園の整備を行い、防災空間及び憩いの場を設けることにより、地域にとって安全かつ快適性に優れたまちづくりを進める。
	公共施設へのJＲ岡本駅からのアクセス道路及び周辺道路の整備	・岡本駅西土地区画整理事業	・公共施設へのアクセス道路及び周辺道路の整備を進めたことにより歩行者ネットワークが形成されつつある。	今後も、公共施設へのアクセス道路及び公共施設周辺道路を整備することで安全性及び利便性を備えた歩行者ネットワークの拡大に努めていく。
	駅関連施設の整備	・東西自由通路整備事業 ・橋上駅舎整備事業 ・岡本駅西土地区画整理事業	・岡本駅西口広場や東西自由通路、橋上駅舎の整備を進めることにより、岡本駅周辺の拠点性やアクセス性が向上しつつある。	引き続き地域交流拠点に相応しい駅関連施設の整備を進めることにより、交通結節機能の強化を図るとともに、駅東西の連携を確保し周辺施設へのアクセス性を向上させていく。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項

都市再生整備計画(精算報告)

おかもとえきしゅうへん
岡本駅周辺地区

とちぎけん うつのみやし
栃木県 宇都宮市

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	栃木県	市町村名	宇都宮市	地区名	岡本駅周辺地区	面積	158 ha
計画期間	平成 21 年度 ~ 平成 25 年度	交付期間	平成 21 年度 ~ 平成 25 年度				

目標

大目標 災害のない安心安全な住環境のまちづくり

目標1 総合的な整備をすることで、計画的・効率的な土地利用を推進すると共に、良好な住環境の形成及び駅への交通結節機能の強化を図り、新規転入者の増加を図る。

目標2 道路を整備することで、人々が日常的に利用する生活道路の安全性及び利便性を向上させ、暮らしやすい住環境を確保する。

目標3 水害のない安心安全なまちづくりをする。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

●県都宇都宮市は、隣接2町(河内町・上河内町)を合併編入(平成19年3月)し、面積416.8km²・人口50万人に到達して県の政治・経済・文化の中心地です。

●平成20年3月に策定された「第5次宇都宮市総合計画」における岡本駅周辺地域については、「地域拠点」として位置付けられ、また、JR宇都宮線による「北の玄関口」として良好な居住環境や公共交通の利便性及び自立性の高い拠点の形成を図ることが求められています。

●JR岡本駅は、JR宇都宮駅から北に約6kmに位置し、現在1日の乗降客数約4,000人が利用する駅です。しかし、人口が集中する駅西口は開設されておらず、道路網の東西連絡機能も十分でないため、交通アクセスの向上や駅機能の強化を図ることにより、交通結節機能の強化を図ることが求められています。

●地区の南西部には、独立行政法人国立病院機構宇都宮病院・県立岡本台病院・県立保健環境センター・県立精神保健福祉センター・県立特別支援学校の5施設が立地しており、市街地でありながら、施設内及び周辺全体は樹木に覆われ、約33haの良好な環境を形成しています。

●本地区は急激に人口増加した地区であり、一戸建てを中心としたミニ開発により無秩序な市街地が形成され、防災(消防困難及び雨水排水処理等)面での整備が遅れている状況にあります。特に区画整理区域内については、ミニ開発や戸建住宅が乱立し、道路幅員は3m~6m程度の道路しかないため、消防活動困難地域が点在している状態にあります。

●区画整理区域南部の山林内のオープン水路は、大雨が降るたび氾濫し、水害対策を講じる必要があります。

課題

●岡本駅西土地区画整理事業の早期完了を目指し、計画的・効率的に事業を実施していく必要がある。

●地区内では、道路が狭隘であり、車両のすれ違いや緊急車両の進入が困難な状況である。このため生活道路の安全性や利便性の向上を図るため、暮らしやすい道路環境の整備が求められている。

●水害のない安心安全なまちづくりを行うため、調整池の整備により、水害の防止を解消することが必要である。

●地区内では、防災空間として機能する公園が無いため、街区公園を適正に配置することで、防災性を向上させ、災害に強い都市基盤を整備することが求められている。

●地区南西部に位置する国立病院機構宇都宮病院などの公共施設へのJR岡本駅からのアクセス道路及び公共施設周辺道路が狭隘道路で歩道が無いため、区画整理事業で安心安全なアクセス道路及び周辺道路を整備する必要がある。

将来ビジョン(中長期)

●JR岡本駅周辺において、これまで整備されてきた市街地環境の維持・向上や集中して立地する医療施設などの特性を生かしながら、「第5次宇都宮市総合計画(平成20年3月)」で目指す「地域拠点」として、良好な居住環境や交通便利性の高い交通結節機能を備えた住・商・工のバランスが取れた自立性の高いまちづくりを目指していく。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性		目標値	
			従前値	基準年度	目標年度	
地区人口	人	定住人口	1,393	平成20年度	1,448	平成25年度
消防困難地域の解消	ha	道路及び宅地整備率	16.80	平成20年度	9.40	平成25年度
水害の防止(溢水)	回/年	オープン水路氾濫による住宅水害回数	10	平成20年度	6	平成25年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<ul style="list-style-type: none"> ・快適な住環境の向上を図るため、岡本駅西土地区画整理事業により生み出された用地に、地元から愛される魅力ある街区公園の整備を行う。また調整池及び水路も整備して安心安全な居住環境に資するものである。 ・岡本駅周辺において駅利用者等の快適性を高める良好な景観形成を図る。 ・岡本駅西土地区画整理事業に合わせたJR岡本駅の橋上駅舎化や東西自由通路など駅関連施設の整備により駅機能の強化を図るとともに駅利用者等の利便性向上を図る。 ・地域防災施設として調整池を整備して地域の災害を防いで住環境の向上に資するものである。 ・地区西部と岡本駅西土地区画整理事業区域を結ぶ市道545号線を拡幅整備し安全性及び利便性を備えた歩行者ネットワークを形成する。 	岡本駅西土地区画整理事業[基幹事業] 街区公園[基幹事業] 高次都市施設(自由通路)[基幹事業] 地域創造支援事業(橋上駅舎)(魅力ある景観づくり事業)[提案事業] 調整池[基幹事業:地域生活基盤施設] 道路(市道545号線, 岡本駅東口広場)[基幹事業]
<ul style="list-style-type: none"> ・岡本駅西土地区画整理事業区域内の区画道路や既存の周辺道路の接続部分の整備を図り、利便性の高い生活道路を提供し、消防困難地域の解消を向上させる。 	岡本駅西土地区画整理事業(基幹事業)
<ul style="list-style-type: none"> ・生活基盤整備を実施して地域の環境を向上させる。 ・子供達の安全な通学や市民が安心して施設利用出来る環境を整えることで、定住を促す安全安心の住環境を向上させる。 ・雨水管渠を整備して雨水排水を調整池(地域防災施設)に貯留して災害を防ぐものである。 	宇都宮市公共下水道事業(関連事業) 岡本駅西土地区画整理事業(基幹事業) 雨水管渠(提案事業:地域創造支援事業)
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ●事業期間中のまちづくり活動 街区公園の整備にあたり、ワークショップを開催し、市民協働による街区公園整備計画を策定する。 ●事業完了後のまちづくり活動 都市再生整備計画(第二期)完了後においても、土地区画整理事業が継続するため、自治会・育成会などの既存組織を核としたまちづくり活動の体制づくりを進めると共に、地域住民のまちづくりに対する意識構築、更なる公共施設の愛護精神の高揚を図り、地域住民主体のまちづくり活動を支援する。 ●交付期間中に事業の中間検査(モニタリング)を実施し、事業の進捗及び目標達成状況の確認・評価を実施する。 	

